

madame

FIGARO

voyage

japan

SPRING HOLIDAY IS

のんびりホロホロ

ハワイの小さな町



KAILUA オアフ島 パリハイウェイを抜けて、天国の海へ
PAIA マウイ島 LA以上に白熱! オーガニックタウン散策
WAIMEA ハワイ島 グルメも注目、山間のおいしい町

読者プレゼント アロハスピリッツいっぱいのおみやげを

縦じ込み付録 早耳レポーターF嬢、アントワープへ飛ぶ

「アルルの女」は誰でしょう?



©COTIS / T.KREISER

馬に乗った勇ましい牧童(フランス版カウボーイ)と民族衣装姿の愛らしい女性のパレードから始まる、アルルの伝統的な祭り「牧童祭」。小さな子どもたちも民族衣装を着ておめかしをし、午後には闘牛も開催され、この日のアルルの町はとても賑やかになる。今年3年に1度だけの「アルルの女」を選ぶ年に当たっているの、そちらもお楽しみに。

●開催日: 5月1日 場所: アルル市内 <http://www.ville-arles.fr>

美しい建築と音楽の饗宴。



チェコが誇る音楽家スメタナの命日である6月12日から毎年開催される「プラハの春音楽祭」。多彩なプログラムがあり、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団をはじめ、世界の名だたる音楽家の演奏が聴けるチャンス。会場となるホールは多くは歴史的建造物だ。チケット争奪戦も激しいので、早めの手配が吉。6月18日には五嶋みどりの公演もあり。

●開催日: 6月12日~6月4日 場所: スメタナホールほか <http://festival.cz>

LOOK! NEW DESIGN

くすっと笑える意外性や快活さを追求した機能性など、デザイナーの試みは千差万別。その試みの発表の場となる見本市やフェスティバルを訪れると、いままで気づかなかったことにはっとさせられるかも。さあ、新しいデザインを自分の目で確かめに行こう!



©Cosmit Spa photo by Saverio Lombardi Vallauri

デザイン溢れる街、ミラノへ。

世界最大の家具とインテリアの見本市といえは、やっぱり「ミラノ・サローネ」。メインとなる新見本市会場のマッシミリアーノ・フクサスによるクールな建築も見どころのひとつ。もちろんミラノ市内のショールームやトルトーナ地区にも新作家具のインスタレーションがあふれ、夜はパーティーで楽しむお祭りよう! ●開催日: 4月20日(一般来場可能) 場所: ロー市の新見本市会場 <http://www.milanosalone.jp>



©Cosmit Spa photo by Saverio Lombardi Vallauri

カナダでファッションチェック。



ユネスコ認定のデザイン都市、ケベック・モントリオールで開催される北米最大のファッションイベントが「モントリオールファッション&デザイン・フェスティバル」。約40の無料ファッションショーだけでなく、デザインや音楽など、熱気あふれるトレンドをチェック。モデルやスタイリストも多数参加。 ●開催日: 6月4日~6日 場所: マギル大学通り <http://www.sessionmaje.com/fmdn/home.html>

WE LOVE GIRLS!

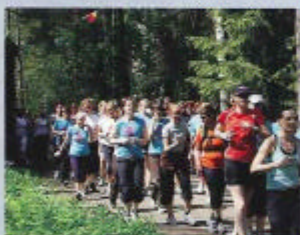
世界中でいろいろなイベントはあるけれど、実は女性限定で参加できるものも少なくない! 知っているのとちょっとお得なプレゼントをもらえたり、現地の女性たちと一緒に盛り上がりやすいのもうれしい限り。女人集まること、暑が斬んでも楽しいのは万国共通!?



豪華景品をゲットしよう。

オークランドで開催される「ガールズ・デイ・アウト」。数多くのスポンサーが参加しているこのイベントでは、モデルに化身コーナーや、単今豪華景品のプレゼントなどお得がいっぱい。子ども連れのお母さんには託児所ラウンジがあったりと、いくつになっても女の子でよかった! を実感。

●開催日: 9月28日~30日 場所: ASBシヨグラウンド <http://www.gds365.co.nz>



一輪のバラをめがけ、完走!

女性だけが10km、歩いたりジョギングする不思議なスポーツイベント「ナイステン・クンツ」。途中コンサートがあったり、食べ物が振る舞われるゆるさもフィンランドらしい。ゴールでは男性がバラの花を一輪差し出してくれるというのめずらしい! ●開催日: 5月27日 場所: ヘルシンキ市内 <http://www.naistenkympppi.fi>

「ヘリ・ヨガ」って一体、なに?

カナダのアルバータ州で話題のヘリ・ヨガ。4~10月限定で行われるこのヨガツアーは、ロッキー山中までヘリで飛び、大自然の中でヨガを体験するというもの。その後はハイキングでさらなる自然を堪能。少人数のツアーなのもうれしい! 発着はカルガリーから車で約8時間のクラインリバー・ヘリポートより。ツアーの詳細は、<http://www.icefieldhelicopters.com> で。



Today's word for VOYAGE.

ハワイ語編

お大事に、気をつけてね。
Malama pono.

「アロハ!」と町やお店で声をかけられるたび、ほんのひとときだけ地元っ子気分がハッピーになれてしまうこの島。自然に家族、友人、そして新しい出会い……。ハワイの人々のようにいろんなことに感謝を表現する気持ちを伝えたいなら、別れ際に「マラマ・ポノ」と言ってみよう。オノというハワイらしいかわいい発音は声に出すだけでもほのぼのするでしょ?!

AIRLINE INFO

スターシェフの豪華競演! 空の上でミシュランの美味をいただく。

1時間で味わう、日本が生んだ星。



国際線だけでなく、羽田~伊丹間の国内線ファーストクラスの夜間ミールサービスでも、「なだ万」「分とく山」「アロマフレスカ」「ラリアンス」の星つき機内食が登場。リユクスな気分を味わえるこのサービスは、1時間のフライトをこぼろびディナータイムに変えてくれるはず。期間ごとに店やメニューが変わるのでお楽しみして! ●問い合わせ先: JAL国内線 00120-255-971 <http://www.jal.co.jp>

ポリネシア meets フレンチの新しい味。



空の上で! ●問い合わせ先: エア タチヒ スイ ☎03-6267-1177(予約) <http://www.airtahitiui.co.jp>

本格的な和食をKLMの機上で。



KLMオランダ航空がオノな和食を日本線で導入したかもホテルオークラムスデルダムの「ツツ」レストラン「山里」が監修という力の入り! ビジネスクラスの真のノリタケでオーダーしたオリジナルの陶器を使用しているのが、エコノミークラスでも新しく開発された和食を味わえること。ぜひお試しを! ●問い合わせ先: KLMオランダ航空 ☎03-3570-8770 <http://www.klm.com>